

各家庭にあったおすすめメニューの提案や多彩な検索など、より使いやすくサービスを進化

「COCORO KITCHEN」新レシピサービスを開始



シャープは、「COCORO KITCHEN」の新レシピサービスを、スマートフォンおよびPC向けのWEBブラウザで、それぞれ7月17日（金）に提供開始します。AIoT対応のヘルシオ、ヘルシオ ホットクック、冷蔵庫と連携し、各家庭の食スタイルにあったメニューの提案から全国の最新調理ランキング、多彩なメニュー検索まで、魅力的に生まれ変わります。

新レシピサービスは、ユーザーが料理について興味のある項目を設定すると、各家庭の食スタイルにあったおすすめのメニューを提案するとともに、時短・低カロリー・作り置き・お弁当など12種類のテーマの中から好みのメニューを検索できます。また、人気メニューの閲覧はもちろん、全国のヘルシオ、ホットクックの調理履歴から最新ランキングを表示して、日々の献立づくりをサポートします。さらに、スマートライフアプリ「COCORO HOME^{※1}」を通じて、AIoT対応のヘルシオ、ホットクック、冷蔵庫に食品の特売情報^{※2}をお知らせしたり、ホットクックを2台お持ちのご家庭など、同種類の複数の家電製品にレシピを送信したりすることが可能になりました。

「COCORO KITCHEN」は、各家庭ごとに変化する暮らしに寄り添うレシピサービスとして、スマートライフアプリ「COCORO HOME」と連携して、今後もさらなる進化をめざしてまいります。

サービス名	対応端末	提供方法	提供開始日
COCORO KITCHEN	スマートフォン、タブレット (Android TM /iOS) パソコン	無償 ^{※3} WEBブラウザ ^{※4}	2020年7月17日（金）

■ 主な特長

1. ユーザーが料理について興味のある項目を設定すると、各家庭の食スタイルにあったおすすめのメニューを提案
2. 全国のヘルシオ、ホットクックの調理履歴から、最新ランキングを表示
3. スマートライフアプリ「COCORO HOME」を通じて、AIoT対応のヘルシオ、ホットクック、冷蔵庫と連携

- 記載している画面は説明用のものであり、実際とは異なる場合があります。
- COCORO+(ココロプラス) ブランドマークおよびCOCORO HOME、COCORO KITCHENはシャープ株式会社の登録商標です。
- 「AIoT」は、AI（人工知能）とIoT（モノのインターネット）を組み合わせ、あらゆるものをクラウドの人工知能とつなぎ、人に寄り添う存在に変えていくビジョンです。「AIoT」はシャープ株式会社の登録商標です。

※1 スマートライフサービス「COCORO HOME」、一部音声発話機能のご利用には、無線LAN接続、および無線LANアクセスポイント機器（別売り）が必要です。本製品に内蔵の無線LAN機能のIPアドレスは、ルーターから自動で取得（DHCP）されます。「WEP」には対応していません。

※2 本製品の特売情報は、株式会社ロコガイドの買物情報サービス「トクバイ」を使用しています。

※3 サイトの閲覧にかかる通信料はお客様の負担となります。

※4 一部のブラウザ環境は非対応です。

■ 主な特長

1. ユーザーが料理について興味のある項目を設定すると、各家庭の食スタイルにあったおすすめのメニューを提案

日々の料理でユーザーが興味のある項目を設定すると、各家庭の食スタイルにあったおすすめのメニューをトップ画面に表示します。さらに、作り置き・お弁当・時短・低カロリーなど12種類のテーマの中から、好みのメニューをそのまま簡単に検索できます。



2. 全国のヘルシオ、ホットクックの調理履歴から、最新ランキングを表示

全国のヘルシオ、ホットクックで調理されている人気メニューや最新閲覧ランキング、ご家庭ごとの調理履歴^{※5}を元にしたおすすめなど、日々の献立づくりをサポート。

今、全国で調理されているメニューの最新ランキングを表示

ヘルシオ／ホットクックのみの絞り込み表示も可能

各家庭の閲覧履歴・調理履歴を元に、毎日おすすめメニューを提案

メニューの最新人気ランキングを、毎日表示

※5 「COCORO HOME」アプリにヘルシオ、ホットクックを連携いただく必要があります。

3. スマートライフアプリ「COCORO HOME」を通じて、AIoT対応のヘルシオ、ホットクック、冷蔵庫と連携

スマートライフアプリ「COCORO HOME」を通じて、AIoT対応のヘルシオ、ホットクック、冷蔵庫に食品の特売情報をお知らせします。さらにCOCORO HOMEのタイムラインのおすすめからレシピページに連携し、そのまま、AIoT対応のヘルシオ、ホットクックにレシピを送信できます。あとは、機器に食材を入れるだけで、自動調理できます。

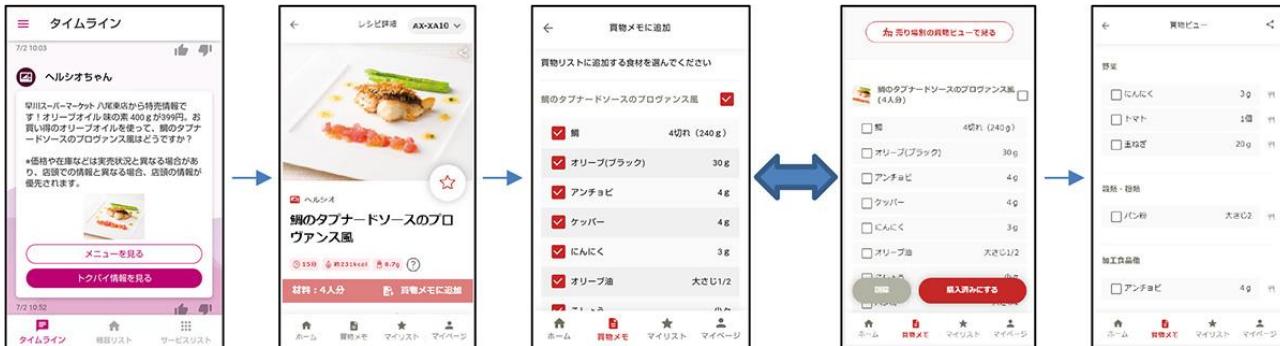


COCORO HOMEのタイムラインから、直接、
レシピ詳細画面に連携し、機器にレシピ送信できる

複数の調理機器をお持ちの場合も、
機器を選んで、レシピ送信ができる

■ その他の特長

- AIoT対応の冷蔵庫と連携してお買い物をサポートする「買物メモ」がより使いやすく進化。特売情報を元におすすめされたメニューの材料を簡単に登録できる「買物メモ」、および食品売り場のように食材を並び替えられる「買物ビュー」の、利用シーンに応じた2つのモードで、毎日の食生活を賢くサポートします。



＜買物メモ＞
おすすめされたメニューの材料を簡単に買物メモに登録

＜買物ビュー＞
食品売場のように食材を並び替え

- お気に入りのメニューや買物メモなどをSNSで簡単にシェアでき、ユーザー間の情報交換をしやすくなりました。
- 無線LANに対応していないヘルシオ、ホットクックも、会員サイト「COCORO MEMBERS」にMY家電登録いただくことで、お使いの機種に対応したメニューを検索したり、お気に入り登録したりできるなど、レシピサービスを充実させました。

本サービスに関する情報は、以下のウェブサイトで7月17日（金）からご覧いただけます。
<https://cocoroplus.jp.sharp/kitchen/recipe>